

災害から身を守ろう

台風や地震など、いつ起こるかわからないさまざまな災害から身を守るために、日ごろから備えておきましょう。

総務課安全防災係 ☎ 34・2059

日用品の備え

非常持出品・非常備蓄品を用意

下記のチェック表を使い、避難時に持ち出す「非常持出品」と、避難後の生活を支える「非常備蓄品」を用意しましょう。

また、障がい者は、5ページ記載の災害時安全プロフィールシートを携帯するようにしましょう。

家の危険箇所をチェック

倒れた家具の下敷きにならないよう、転倒防止グッズを使って家具を固定しましょう。

また、出入り口や通路の近くに物を置いておくと避難の妨げになるので、そのような場所には物を置かない



いようにしましょう。屋根瓦やアンテナ、プロパンガスのボンベはしっかりと固定しましょう。

避難場所・ルートの確認

家族の一次的な集合場所や、最終的な避難場所を確認しましょう。

また、左ページの避難場所一覧表を参考に、避難場所までの安全な避難方法や、ルートを確認しましょう。家族との連絡手段を決めておく

地震などの大きな災害が起きたとき、まず心配になるのが家族の安全です。

勤め先や学校、携帯電話などの連絡先を確認し、見やすい場所に貼っておきましょう。「災害用伝言ダイヤル」や「災害用伝言板」の使い方を覚え、連絡が取れるようにしましょう。

災害が起こったら

情報確認

町では、防災無線や広報車などを使い、緊急情報をお伝えします。テレビやラジオなどからも情報を入手し、落ち着いた行動をとりましょう。防災無線による放送を聞き逃した

非常備蓄品

数日間分(最低3日分)は備蓄しましょう。被害を受けにくく、取り出しやすい場所に保管しましょう。

非常食品など

- 飲料水 (ミネラルウォーター)
- 乾パン、レトルトのおかず
- 米 (アルファ化米なども便利)、缶詰
- ドライフーズ、インスタント食品
- 梅干、チョコレート、アメなど
- 栄養補助食品
- 調味料

その他の生活用品

- 生活用水
- 毛布、寝袋
- 洗面用具
- 鍋、やかん
- ポリ容器、バケツ
- トイレトペーパー
- 使い捨てカイロ
- ろうそく、さらし
- 乾電池
- ロープ、ボール、スコップ
- ドライシャンプー
- 新聞紙、ビニールシート
- 布製ガムテープ
- キッチン用ラップ
- 自転車
- ペットフード (ペットがいる場合)

非常持出品

避難するときに持ち出す必需品。男性で15 kg、女性で10 kg程度を目安にリュックなどの持ちやすい状態で準備しましょう。

携帯ラジオなど

- リュックサック
- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- 乾電池

貴重品

- 現金
- 免許証
- 預貯金通帳、印かん
- 権利証書、健康保険証

非常食品など

- 乾パン、レトルトのおかず
- 栄養補助食品
- ドライフーズ
- ミネラルウォーター、水筒
- プラスチックか紙の皿、コップ
- わりばし
- 缶切り、栓抜き
- 離乳食
- 粉ミルク
- レトルトのおかず

応急薬品

- ばんそうこう、包帯
- 傷薬、胃腸薬
- 目薬、消毒薬
- 鎮痛剤、解熱剤
- 持病の薬

その他の生活用品

- 下着、上着、靴下など
- 軍手、タオル
- ティッシュペーパー
- ウェットティッシュ
- 雨具
- ビニール袋
- 生理用品、紙おむつ
- ライター

※飲料水は1日3ℓ (1人分) が目安。

8月30日(金)から 特別警報の発表が始まります

気象庁は、重大な災害による危険性が高まっていることをお知らせし、特別な警戒を呼びかけるために、新たに「特別警報」を発表します。



「特別警報」は、テレビやラジオ、防災無線などのさまざまな方法で伝えられます。「特別警報」が発表されたら、直ちに命を守るために判断・行動してください。

「特別警報」の詳細は、気象庁ホームページでご確認ください。

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/tokubetsu-keiho/index.html>

☎ 気象庁奈良地方気象台
☎ 0742-22-2556

- 川べりなど危険な場所を避ける
- 集団で、歩いて避難する
- 連絡の取れない家族に避難先のメモを残す
- プレーカーを切り、火の始末
- 持ち出す荷物は必要最小限
- 服装は歩きやすいものを
- 避難の心得
次の避難の心得を守り、落ち着いて避難場所まで避難しましょう。
- 断や建物の倒壊、火災などのため、すぐに消防や警察などの救援が得られない可能性があります。そのときには、地域住民で結成している自主防災組織や近隣同士で助け合いましょう。

互いに助け合う
大規模な災害発生時には道路の寸断や建物の倒壊、火災などのため、すぐに消防や警察などの救援が得られない可能性があります。そのときには、地域住民で結成している自主防災組織や近隣同士で助け合いましょう。

日ごろからの訓練が大切
災害が起こってから、急に協力して行動することは難しいものです。地域の人たちが互いに支え合い、災害に立ち向かう。そのためにも、日ごろから自主防災組織や自治会での防災訓練を行いましょ。

自主防災組織とは
地域の人々が、自分たちの地域は自分たちで守るという自覚、連帯感に基づき自主的に結成する組織のことです。

避難場所一覧表（長期にわたる避難生活の場所）

避難場所	対象自治会
田原本中学校	堺町、南町、新地、大門東、大門中、大門西、祇園町、茶町、戎通2、戎通3、新木、九品寺柿原、柳町、島の町、三笠、南三笠
田原本小学校	郭内、八幡町、根太口、三輪町、味間町、材木町、市町、本町、戎通1、小室、小室東、魚町、旭町、八尾、新八尾第1、南八尾、西八尾、八尾池之内、新町、中八尾
北小学校	法貴寺
東小学校	大木、西大木、伊与戸、笠形、蔵堂、為川南、笠形第1、阿部田、味間
南小学校	八条、南千代、千代公苑
平野小学校	新薬王寺、西竹田、十六面、薬王寺、南薬王寺、満田、平野、みどりの団地、みどりの北
青垣生涯学習センター	阪手北、阪手西、新阪手
町社会福祉協議会	阪手南、ピアッツアコート one、南阪手グリーンタウン、阪手根太
北中学校	西代、今里、鍵、西鍵、小阪、石橋団地
中央体育館	西井上、東井上、平田、為川北、金沢、大安寺、西大安寺
やすらぎ体育館	佐味、大網、金剛寺、松本
磯城野高等学校	殿町、幸町、室町1、室町2、室町3、宮古、黒田、富本、西新町、保津
(旧) 志貴高等学校	八田、唐古
高等養護学校	多、宮森、笠縫
県立教育研究所	矢部、秦楽寺、九品寺

自主的に避難したい場合は、事前に総務課安全防災係へご連絡ください。

福祉避難所 特別養護老人ホーム「田原本園」 老人保健施設「サンライフ田原本」 ふれあいセンター 特別養護老人ホーム「しきの郷」